

会 議 録

会議の名称	令和5年度第6回 岩舟地域会議
開催日時	令和5年9月27日19時00分 開会 20時39分 閉会
開催場所	岩舟総合支所会議室棟 第1会議室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	別紙2のとおり
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	なし
その他必要事項	-
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
◆事務局  会長    会長 A委員 行財政改革推進課 B委員 高齢介護課  C委員  高齢介護課	<p>1. 開 会</p> <p>2. あいさつ 会長あいさつ</p> <p>3. 議事 (1) 公共施設の廃止方針について（意見聴取） 〈行財政改革推進課・高齢介護課説明〉 委員の方からご質問、ご意見等ございましたら挙手願います。 岩舟総合支所別館は西側の敷地も含めてですか。 西側の駐車場も含めます。 小野寺ふれあい館の利用人数、令和4年は利用0人ですか。 12月議会の浅野議員の一般質問で、小野寺ふれあい館での事業終了後は、地元でも使えるようにしてほしいとの要望がありましたので、事業終了後は一般の方の利用もできるようにしています。令和3年度まではふれあい館で事業を行っていたので、多くの方の利用がありましたが、令和4年度からは事業を廃止したことにより、利用者は0人でした。ただ、まちづくり団体等での利用はありますが、純粋な利用者は無いということでもあります。 事業で利用していた人に個人面談を行って、他のサービスなどに振り分けを行い、利用がなくなったということですか。 一人一人面談を行って代替措置、他のサービスを利用できるか確認しました。約20人を別のサービスに切り替えました。</p>

C委員 高齢介護課	他のサービスに振り分けられなかった人はどうしていますか。 包括支援センターで高齢者が閉じこもりにならないよう、高齢者向けのサロンを開催しています。高齢者を一か所に集めるのはなかなか難しいので、小さいサロンを各地域でつくり閉じこもり防止を進めており、そのようなサービスの案内を行いました。
会長 行財政改革推進課	利用率が低い施設、とのことですが、一般利用はできたのですか。 別館は、市の書庫となっていますので一般の利用はできません。ふれあい館については、65歳以上の方が申請して利用できるようになっています。
D委員 高齢介護課	無料で利用できたのか。 無料ではなく、利用料を払ってもらいます。
C委員 行財政改革推進課	別館は書庫になっていて、行政のものが入っています。重要な書類なので、鉄筋コンクリートの建物に入れておいた方が良くと思います。 別館に入っている書類は、合併前の岩舟町の書類です。保存年限が迫っているものなので、処分することは差し支えありません。地積図、道路関係の書類がありますが、それらについて、ずっと残していくことは想定していませんでした。ゆくゆくは処分します。一時的に保存場所を移すということになります。
C委員 行財政改革推進課	行政の書類の中でも、歴史的価値のある文書などの保存はどうしていきますか。 保存文書で永年に残していくものは、大平総合支所の書庫に残しています。それ以外は、それぞれの場所で所管課が保存し、保存年限が過ぎたら処分しています。いらぬものを廃棄して、別館にある書類もそのようにしています。
C委員 行財政改革推進課	歴史的な書類、大切な文書の保管は専門職がいるところで管理すればいいが、担当者が入れ替わって、動いたりすると大変な問題になったりします。そういったところは大丈夫でしょうか。 文書の保存については、総務人事課でガイドラインをだして、判断しています。そのガイドラインに沿って、所管課で保存・処分を行っています。所管課で判断に困る文書は、総務人事課と相談しながら処分するようになると思います。
会長 D委員	他にありますか。 利用者がいないので廃止するということがありますが、例えば自主防災組織をつくってやっっていこうか、流れがありますが、そこを拠点や倉庫、あるいは第一次避難所が遠いので、その代わりにここを使いたいとか、周辺で何かに使いたいかという意見を聴きとった方が良くはないでしょうか。
行財政改革推進課	小野寺ふれあい館については、地元の自治会、新里の3自治会はそれぞれ自治会公民館を持っているのでふれあい館を利用はしていない、ということもあるようですが、新里の3自治会にふれあい館を利用するようでしたら連絡ください、というような案内を自治会長宛に出しましたが、それぞれ公民館をもっているということもあり、特に意見はありませんでした。地元の方一人一人に伺ったわけではないの

	<p>で、説明の必要があるということであれば、説明しに伺うつもりです。今のところそこまでではないのかな、という認識です。</p>
<p>会長 C委員</p>	<p>他にいかがですか。</p>
	<p>自治会長に防災について質問したというが、皆さんが防災に関して認識が薄い中で、通知を出して答えがなかったから、ということではなく、行政としてこの地域にこれだけあった方がいいという認識はありませんか。</p>
<p>高齢介護課</p>	<p>地域の力というのが大事というのはその通りだと思います。一方で市役所としては、ある程度のところで判断が必要になってきます。その中で、今現在、そういう要望がないということであれば、その時点で判断せざるを得ないと考えておりますので、確かに不十分なところもあるかもしれませんが、地域の自治会長さんにお手紙を出して結果として返ってこなかったということで、次のステップで皆さんに意見を伺っているところです。その中で何か使いたいという意見があれば振り出しに戻る必要があると思いますが、今のところ維持管理費や利用状況をも、所管課としても廃止の方針は仕方ないと、考えております。岩舟地域は、いろいろな施設に会議室もあり、自治会の公民館も整備されておりますので、十分、カバーできるというのが今の段階での考えになります。</p>
<p>E委員</p>	<p>南まちづくり協議会の事務局長として防災の話をしていたとき、4年前の台風のとき三杉川沿いの上岡・下岡・古江自治会には水はあふれるけど、新里自治会あたりは高台だから水は来ないから大丈夫、という認識でした。岩舟地域全体が、災害がたぶん無いという認識が強いので、防災の意識は低いかなと個人的には思います。</p>
<p>会長</p>	<p>他にいかがでしょうか。</p> <p>無いようですので、今後何かありましたら質問を挙げていただければと思います。地元から意見等ありましたら、担当課に相談させていただきます。</p> <p>委員の皆さんから意見をいただきましたので、公共施設の廃止方針について、今日の意見を参考に、進めていただければと思います。</p> <p>以上で、公共施設の廃止方針についての議事を終了しますが、よろしいでしょうか。</p> <p>&lt;了承&gt;</p> <p>担当者の方、ありがとうございました。</p>
<p>会長</p>	<p>(2) 地域予算提案事業について</p> <p>&lt;事務局からの説明&gt;</p> <p>では、各委員から提案内容の説明をお願いします。</p> <p>&lt;委員から提案内容の説明&gt;</p>

会長	C委員、今日ここに出席していて提出がなかった方ということで、どうでしょうか。
C委員	素晴らしい意見が出ていて、どれも通ればいいなと思います。私は、ちょっと考え方が違う。こういった要望は担当課があるわけなので、そこに働きかければ済むのかなと思ってます。その働きかけ方を検討する必要があります。例えば、岩舟の議員4名、その議員さんとの懇談会なり話し合いの場を設けて、そこで出てきた意見を解決に向けた話し合いをできたらなと思う。また、栃木市内の議員さん、どなたでも参加していただける方に来てもらって、アピールできないかと思います。それから、岩舟地域の特色のあるもの、慈覚大師円仁、小野寺氏。2つ大きなものがある。代表的なものとして、住林寺の一遍上人聖絵は国宝になっています。それをアピールすることによって観光資源になる。それと、栃木市の職員が知らないとなんにもならない、学んでもらいたい。ということで、もう少し職員への働きかけが必要。コスモスホールについては、指定管理者になっていて、所管がどこかわからない。コスモスホールの利用者が練習会場にしたりして、年間600万円位の使用料がある。最終的に、指定管理者からコンサートなど開催してもらおうというものができれば、小学生向けに見る聞くができるのかなと思います。これをやはり、職員がやってみたいとかやらなければならない、という気持ちを起こさせるようにできればいい。そういったところでの働きかけが地域会議でできればと考えています。
会長	ありがとうございました。ここにいる全員の方から意見をいただきましたが、提案について質問がありましたら、お願いします。
E委員	何人かの委員から小学生向けの自転車安全教室という提案がありましたが、中学生で行っているのはスケアードストレート、スタントマンが事故を再現していますが、それをもう少しレベルを下げたような形で考えていますか。それとも中学校で行っているのと同じようなことを考えていますか。
会長	他の地域ではどのような形で小学生向けの交通安全教室を行っているのか、情報を仕入れておいてください。
事務局	わかりました。
F委員	地元の自転車業者さんが、今の中学生は自転車の乗り方が下手だ、とおっしゃっていました。小学生のうちに自転車の乗り方をきちんと教わる機会が無いのだと思う。
G委員	基本の交通ルールを知らないなので、親が教えるしかない。
H委員	キックボードに乗って走っている子も見かける。どれだけ危ないかわかってない。親が教えるしかないという話もあるが、親も教えるのが難しい。
会長	他の地域でどのように実施しているのか事務局で調べていただきたいと思います。あと、小学校が3つあるので、1つ企画すると×3になるというところを頭にいれておいてください。各小学校でやらないと意味がないと思います。対象年齢を

	何歳にするか、というのもあります。学年をしぼるのか全校生徒にするのか考えていかななくてはならないのと、学校がどう考えているのか確認していただければと思います。
事務局	わかりました。
会長	他に何かありますか。
D委員	前回、令和7年度に45万円位の交通安全教室を行うとのことでしたが、これは中学生向けですか。
会長	中学生です。それで3年に一度行っています。
D委員	今回はそれに加えて小学生も、という提案ということですね。
会長	はい。
D委員	45万円かかる内容となると、3倍ということですね。
E委員	I委員からもあったように、中学生の内容を小学生にやるのはちょっときつと思う。
会長	次回の会議は11月になりますが、11月までに事務局でどのような動きをしますか。
事務局	事務局では提案していただいた一覧の内容、発表していただいた内容を基に担当課と調整し、次回11月の地域会議で市の地域予算提案事業として実現できるかどうか、調整結果を報告します。その中で、事業の内容が不明な点について、委員の皆さまにご確認させていただく場合があります。また、この中で事業内容の変更や修正、追加で事業提案がある場合は、事務局までご連絡ください。
会長	C委員から出たご意見については、どうしますか。
事務局	C委員の意見については、ごもっともなのですが、地域予算というものは与えられた予算の枠をどういったものの事業に使うかということもあります。議員さんと呼んで懇談会を開くということもいいとは思いますが、予算を使うものではありませんので、委員の皆さまが予算を使わない0予算事業でやってもいいのではないかと、ということもあればそういった意見を取り入れるのはいいと思います。
C委員	ここに出ている提案も、職員が要望して予算をとるものと我々が要望するものと、仕分けることがあるといいのかなという気がしました。議員さんとの話し合いの中でまた改善点がでてくると思う。「これは議会であげましょう」とかでてくると思う。
I委員	地域会議を知っていても、どう動いているかということまではわからない。どういう状況かというのをみてもらってもいいと思います。
F委員	地域予算で、予算をオーバーしてしまうものは採用されない。でも、どうしてもこれは地域で必要、というものに関してあきらめるのではなく、栃木市でなんとかならないだろうか、ということで議員との懇談会はやった方がいい。対象外となる事業の羅列があるが、そういわれるとやれることの幅が狭くなる。
C委員	予算があるので何かやりましょう、となっている。岩舟で本当に必要だ、どうい

	<p>うことをしたら実現できるか、というのが必要。担当課というのが出て来るが、その担当職員の判断で決まってしまう経験をしている。岩舟の担当者が予算要求できないことがまずい。できるようにするにはどうしたらいいか、考えるようにしたい。</p>
A委員	<p>いずれにしても、地域会議は決められた予算の中で何をしたいか、ということだと思う。どうしてもハコモノみたいになってしまう。本来ならこの事業は全部行政がやるべき。それか議員を交えて要望を出すことはやぶさかではないと思います。ただ、この会議の中で決められた予算の中で何をやるかというのを決めなければならない。話は変わりますが、静和地区公民館の話がいろいろ出ていますが、グラウンドでやっている人たちは公民館のひさしの下で休憩している。休憩所やちょっとした水飲み場がほしい。本来であれば行政がやること。</p>
F委員	<p>先ほど、提案内容について委員に聞くということだった。交通安全教室については4人くらいから意見が出ている。静和地区公民館についても4人くらいから意見が出ている。その中で譲歩できるもの、どうしてもやりたいものについて、委員同士で話し合うことは大事。そこら辺をやっていくと削れるのではないかと思う。</p>
D委員	<p>この案件というのは、全件見積もりをとりますか。そうすれば、どれをできるかできないか判断ができる。金額がわかれば7年度はこれをやって、8年度は優先的にこれをやってほしい、というような申し入れもできる。見積もりは全部とっていただくべきと考えます。</p>
事務局	<p>委員さんの提案の段階でどういったもののどういった経費がかかるかという部分が不透明な部分もありますので、さきほど皆さまに伺う点もあるという説明をさせていただきました。ある程度事業のイメージを固めつつ、どういった経費がかかるのかを事務局で想定しつつ、その後皆さまにお伺いして、見積もりを取るといったようなイメージを考えております。11月までに見積もりをとることまでお約束はできないのですが。</p>
会長	<p>11月の会議のときは、担当課の意見を入れたものができて、皆で話し合うということですね。</p>
事務局	<p>はい。</p>
H委員	<p>伝統文化体験教室ということで、以前行っていたとのことですが、どこから予算が出て、子ども達がみていたかわかりますか。</p>
F委員	<p>国の伝統文化に関する支援制度を使って、太鼓を買ったりコスモスホールで能などを子ども達に見せた。</p>
会長	<p>他に意見が無ければ、次に移ります。</p> <p>(3) その他  &lt;事務局から説明&gt;</p>

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 四阿予算流用について確認</li> <li style="padding-left: 20px;">【了承】</li> <li>・ 防犯灯の設置数について</li> </ul> <p>4. 連絡事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次回会議 11月22日(水) 19時から</li> </ul>
F委員	<p>静和まちづくり協議会でサッカー教室を行った際、協力していただいた栃木シティから参加者へ無料の入場券が配られ、10/1 サッカーの応援に向かう。その時、静和まちづくり協議会で作成した旗を持って応援しに行く。</p>
C委員	<p>曲ヶ島に不審者が出たことについて</p> <p>4. 連絡事項</p> <p>次回の地域会議は11月22日(水)午後7時から</p> <p>5. 閉会 (20:39)</p>

別紙 1

出席者（委員）

会長	高久 厚子	委員	越沼 和子
委員	斉藤 栄吉	委員	瀬下 紀明
委員	寺澤 保之	委員	栃木 光子
委員	永島 仁一	委員	広瀬 昌子
委員	深津 智子	委員	三柴 茂
委員	三ツ森 紀子	委員	渡辺 和枝

欠席者（委員）

副会長	横塚 勇氣	委員	相良 栄
委員	渡辺 久夫		

事務局

堀江 克実（岩舟地域づくり推進課課長）  
海老沼 剛志（岩舟地域づくり推進課係長）  
堀江 裕美（岩舟地域づくり推進課主査）  
石原 里紗（岩舟地域づくり推進課主任）

その他出席者

俣平 英彦（行財政改革推進課副主幹兼行革・施設再編係長）  
寺内 均（高齢介護課課長）  
唐木田 仁（高齢介護課課長補佐兼高齢福祉係長）

## 別紙2 会議事項

1. 開 会
2. あいさつ
3. 議 事
  - (1) 公共施設の廃止方針について（意見聴取）
  - (2) 地域予算提案事業について
  - (3) その他
4. 連絡事項
  - ・次回 令和5年11月22日（水）午後7時
5. 閉会

## 配布資料一覧

- 資料1 公共施設の廃止方針について
- 資料2 令和7年度実施分予算提案事業 委員提案一覧表
- 資料3 四阿立入り規制について